北陸信越運輸局
国土交通省 Hokuriku-shin'etsu District Transport Bureau
Press Release

令和８年１０月２９日
自　動　車　交　通　部

軽自動車タクシーの運行開始について

～新たな人材確保と「交通空白」の解消に向けた取組～

タクシードライバー不足やＬＰガススタンドの減少等が課題となる中、国土交通省では、令和8年6月に制度改正を行い、タクシー事業における軽自動車の活用を可能といたしました。これを受けて、北陸信越運輸局管内でも以下のように軽自動車タクシーの運行が開始されています。

軽自動車は、小回りが利き日常的に運転し慣れた車両であることから、女性や若年層など新たな担い手の確保が期待されるほか、事業者にとっても導入・維持コストを抑えることができるなどのメリットがあります。また、通院や買い物など地域住民の日常的な移動を支える交通手段として、地域交通の維持・確保への貢献も期待されています。

北陸信越運輸局管内においても地域の実情に応じた新たな輸送サービスとして、今後さらなる導入の拡大が期待されます。

【管内における導入状況】

新潟県：　新潟第一交通株式会社　小針営業所　２両
※うち１両は 10 月末頃に開始予定

長野県：　第一観光タクシー株式会社　本社営業所　１両
ひじり観光タクシー株式会社　本社営業所　１両（11 月上旬に開始予定）

（参考）軽自動車タクシーの概要
- ✓ 運転者を除き原則３名まで乗車可能
- ✓ 運賃は普通車タクシーと同額
- ✓ 普通車に比べ導入・維持費を抑制
- ✓ 小型で運転しやすくドライバー確保に期待
- ✓ 地域住民の日常利用に適した車両

【お問合せ先】
自動車交通部旅客課　佐久間、坂井
TEL　０２５－２８５－９１５４

軽自動車タクシー活用で新たな人材確保と「交通空白」の解消へ

北陸信越運輸局

制度改正のポイント

○ 令和8年6月１日から制度を整備し運行可能に
○ これまでEV車両、福祉・介護用途等に限定
○ 運転者を除き原則3人乗り
○ 運賃は普通車タクシーと同額

なぜ軽自動車タクシーなのか

▶▶地域交通の新たな選択肢

①ドライバー不足への対応
- ✓ 小型で運転しやすい
- ✓ 日常的に乗りやすい車両
- ✓ 女性・若年層の参入促進

②導入コストの抑制
- ✓ 普通車より導入コストが低い
- ✓ 燃料費や維持費の低減

③地域交通の維持
- ✓ 通院、買物など日常利用を支援
- ✓ 持続可能な地域交通の確保

導入可能営業区域
・新潟県：２地域
・長野県：６地域
・石川県：５地域

北陸信越運輸局管内の導入状況

新潟県
新潟第一交通株式会社
令和8年10月16日運行開始
小針営業所：２両
※うち１両は10月末頃に開始予定


新潟第一交通

長野県
第一観光タクシー株式会社
令和8年10月２３日運行開始
本社営業所：1両


第一観光タクシー

ひじり観光タクシー株式会社
令和8年11月上旬運行開始予定
本社営業所：1両

導入予定（時期未定）
新潟県１社・石川県１社

▶▶ 地域の実情に応じた新たな輸送サービスとして、さらなる導入の拡大が期待される。

タクシー事業者の反応

○ 軽自動車は運転しやすく、狭い道でも扱いやすい。
○ 女性乗務員の採用・活躍につなげていきたい。

利用者の反応

○ 乗り慣れた車両で安心感がある。
○ 普段利用しているタクシーと同じ感覚で利用できた。